



Sustainability 2025

To the sustainable future.

Sustainable & Supporting

持続可能な社会の実現を支える



ワールドサプライは、SGホールディングスグループのサステナビリティテーマ『今日をスムーズに、明日をスマートに。』に準じて、総合物流企業としてすべての人々にとって持続可能な社会の実現を支えるサービスを展開しています。“Sustainable & Supporting”は私たちの想いを込めた言葉です。

効率化・環境保全・安全空間の創造を実現

納品サービス事業



高い業務品質で商品の集荷・納品・検品・加工サービスを提供

百貨店などの小売業の指定納品代行業者として、各メーカーから直接商品を集荷して納品を行う運搬業務を行っています。運搬だけでなく、検品や返品対応、値札加工などの作業、館内配送・店舗間移動・店内外催事などにも対応しています。また、店舗向けの東京23区内における定時特殊共同配送も実施。お客さまの業務軽減に加え、出入りする車両を減らすことで店舗周辺の交通安全と環境保全にも貢献しています。

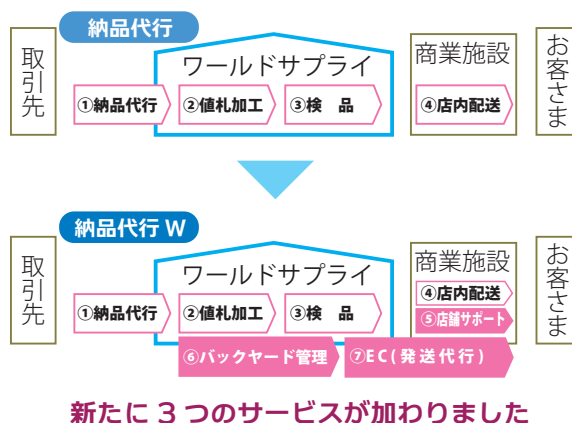
納品代行W(ダブルス)

当社は、1965年から先進的に取り組んできた「納品代行」サービスに“Sustainable & Supporting”という想いを加えて、2024年4月1日から新たに「納品代行W」をスタートしました。

今後は、商業施設への開店前納品やアパレル商材のハンガー輸送、カーゴに荷積みした状態で輸送するカーゴ配送などお客さまのご要望にお応えする「カスタム配送」、首都圏や主要都市圏に特化した「都市型配送」をさらに充実させて、商業施設周辺の交通安全および道路渋滞の緩和や二酸化炭素排出低減も継続して取り組んでまいります。

- ▶ CO₂排出量の削減
 - ▶ 施設周辺の交通安全
 - ▶ 環境経営に貢献
 - ▶ 事業の効率化を支援
- 納品代行による運搬車両数の低減
- 館内配送など多様なサービス展開

「納品代行」から「納品代行W」へ Re-Branding



サステナブルな集配サービスで大型施設をサポート アーバンサポート事業

SGホールディングスグループのシナジーを生かした事業。
当社ならではの配送サービスで、地域活性化・環境負荷低減を実現。

宅配コンシェルジュ

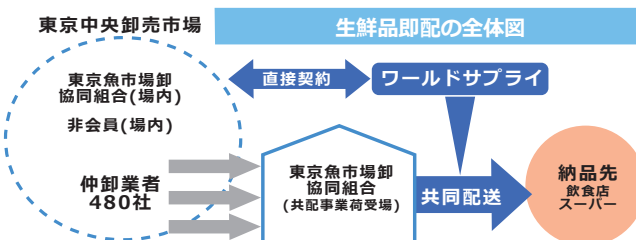
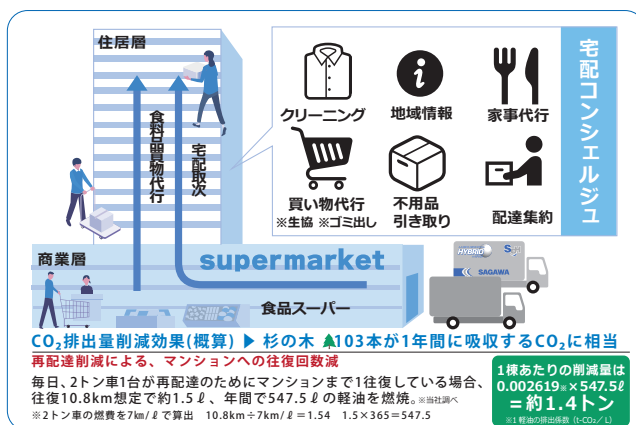
複合施設を併設した大型マンションに特化したサービスで、複数の運送会社の荷物をマンションの荷受場で集約し、当社スタッフが施設内を巡回配達。大都市に暮らす人々の生活に密着したサービスで、豊かな暮らしをサポートします。本格展開を前にトライアルを開始しています。

- 施設内の各戸へ巡回 ▶ セキュリティの確保
- 居住者への集約配達 ▶ 再配達削減など配送の効率化

生鮮品即配

東京魚市場卸協同組合の組合員様向け即日配送サービス。都内の小売店、すし店、スーパーマーケットなどに、豊洲市場で約480社の仲卸業者が買い付けた新鮮な食品を共同配送することで、食品の鮮度を維持しながら、環境への負荷を低減した輸配送ルートを構築しています。

- 当社受付から納品先への共同配送 ▶ CO₂排出量の削減
- 共同配送による車両の一元管理 ▶ 周辺地域の渋滞緩和



商業施設を巡る“人・配送・環境”へのサステナブルサービス

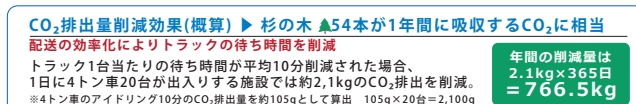
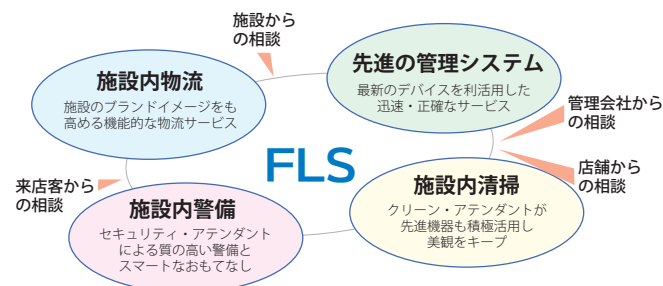
FLS (Facility Logistics Support) 事業

大型商業施設や複合施設の運営を担う、物流と管理の複合サービス。
“人・モノ・環境”に寄り添い、施設と周辺地域の安全・渋滞緩和に貢献。

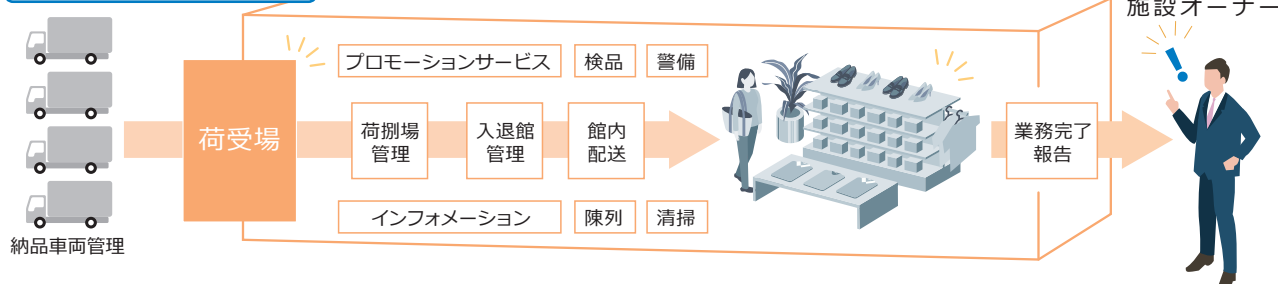
マルチタスクサービス

商業施設内の輸配送に関わる課題に対し、ニーズに合わせたサービスで円滑な物流を促進。施設を利用するお客さま、施設で働く方々、施設周辺の環境に寄り添い、施設内外の安全や保全、CO₂排出量削減による周辺地域への環境負荷低減を実現しています。

- 納品車両の最適管理 ▶ CO₂排出量の削減
- 商業施設の最適運営支援 ▶ 商業施設の価値向上



FLSを導入した施設の例



CO₂排出量の試算は、環境省の公開情報を参考にしています。
「軽油の排出係数」 https://ghg-santeikohyo.env.go.jp/files/calc/itiran_2023_rev3.pdf
「ディーゼル車のアイドリングによるCO₂排出量」 <https://www.env.go.jp/press/files/jp/2076.html>

新たな脱炭素への取り組み

サステナブルな未来のために私たちができること。
環境負荷低減に向けた脱炭素施策。



再エネ由来電力への切り替え

当社では、SGホールディングスグループ全体でのCO₂排出量を基準に、毎年排出量の削減目標を制定。2023年に本社（東京都江東区）の使用電力を再生可能エネルギー100%由来に切り替えたことで、CO₂排出量（Scope2）は前年比約50%の削減を実現しました。

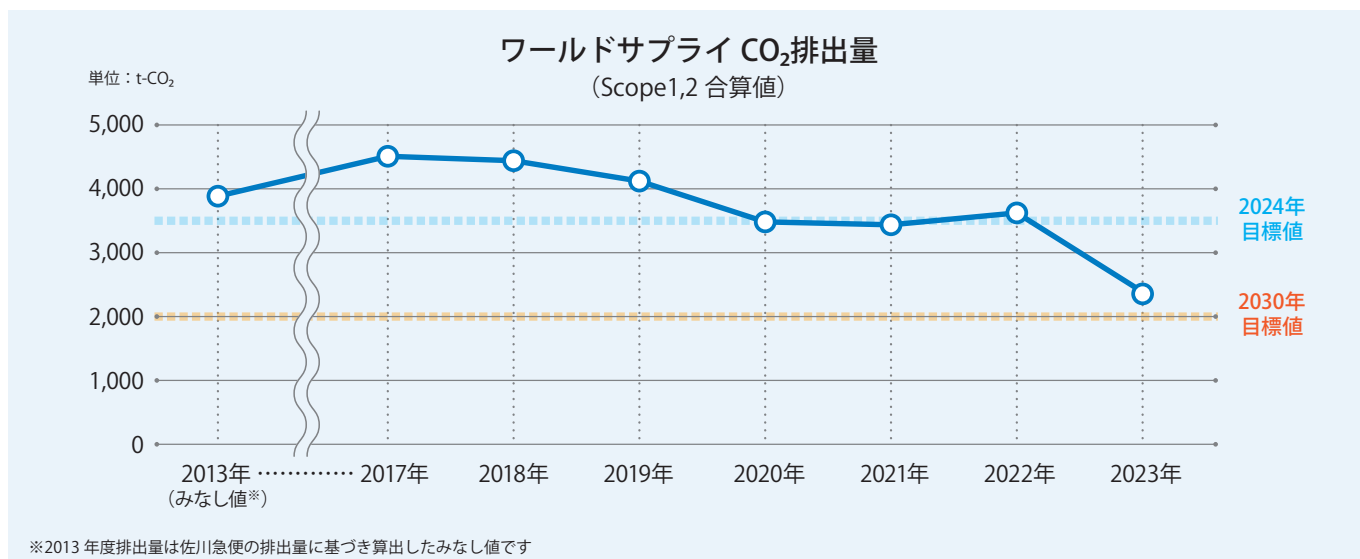
EVトラックの導入

2023年以降、納品サービス事業においてEVトラックを4台導入し、運用を開始。車両から排出されるCO₂の抑制につながり、環境負荷低減に貢献しています。今後も継続して環境に配慮した車両の導入を行いながら、持続可能な社会の実現を目指します。

CO₂削減量の推移

CO₂排出量削減を目的とした再生可能エネルギー100%由来の電力への切り替えや、EVトラックの導入などにより、Scope1,2排出量の算定を開始した2017年度以降、当社のCO₂排出量は下図のように推移。2024年度は2013年度（みなし値）対比15%の目標を上回る削減量を見込んでおります。また、2030年には同46%削減を目標に、環境負荷低減に向けた取り組みを推進しています。

下記グラフは当社で燃料燃焼・工業プロセスにより直接排出しているCO₂の排出量（Scope1）と、他社から供給された電気・熱・蒸気などの使用により間接的に排出されるCO₂の排出量（Scope2）の合算値となっています。

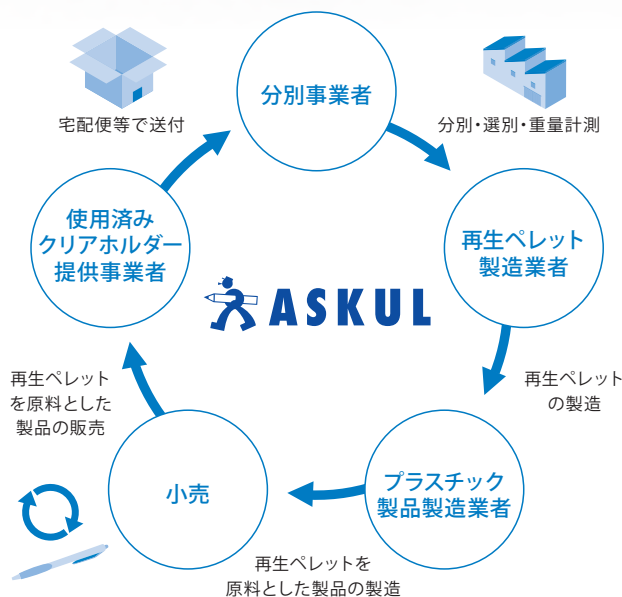


循環型社会への新たな取り組み

Reduce (ごみ発生抑制) & Reuse (再使用) & Recycle (再生利用) に向けたワールドサプライの資源循環活動。

使用済みクリアホルダー資源循環への参加

当社では使用済みのクリアホルダーを回収し、アスクル株式会社のサービスであるアスクル資源循環プラットフォームへ提供。資源のリサイクル化に参画しています。回収したクリアホルダーのリサイクル率は9割を超え、再資源化した原料からは新たなクリアホルダーの他、ボールペン、くず入れ、傘のハンドル、洗濯洗剤の詰め替えボトル用キャップなど、さまざまな製品に生まれ変わっています。



制服リサイクル

当社は使用済み制服のリサイクルにおいて、ケミカルリサイクルを採用しています。これは廃棄物を製品の原料として再利用するリサイクル手法です。制服に含まれている植物由来の

繊維は焼却によって廃棄しますが、アイテムによって66%～100%含有しているポリエステルは化学的に分解して抽出した後、純度の高いポリエステルとして再利用されます。



下記はリサイクル業者から送られてくる実績データで、ケミカルリサイクルによるCO₂削減量は「再利用できたポリエステル」を燃やした場合に発生するCO₂になります。

制服リサイクルによる CO₂の推定削減量 (CO₂単位: kg-CO₂)

2022年 制服リサイクル総量: 497kg
1,140(kg-CO₂)

2023年 制服リサイクル総量: 381kg
870(kg-CO₂)

※CO₂の推定削減量はリサイクルした制服が全てポリエステル 100%のアイテムであった場合の数値です。

省資源化への取り組み

今ある資源を保護し、未来へつなぐために。
省資源化施策がもたらした人・モノ・環境への効果。

荷物受け渡し時の電子受領システムの活用

従来の荷物配達時には送り状の発行や、配達先の方から送り状へ手書きのサインが必要でした。しかし、当社では電子受領システム※を導入し、専用端末による配達履歴の記録で、紙の送り状の発行、配達先の手書きサインといった工程を削減しています。

※電子受領システム
1つのICカードのUID(識別番号)に対して、1つの電子サインを登録し、荷物配達の際に専用端末へICカードをかざすことで荷物受領の記録ができるシステムです。

電子受領システムによる効果

- ・受領時の非接触化による感染症などの拡大防止
- ・紙の配達伝票よりスムーズな伝票作成・受け渡しによる業務効率化
- ・配達伝票の電子化によるペーパーレス化

従来の配達



電子受領システムを用いた配達

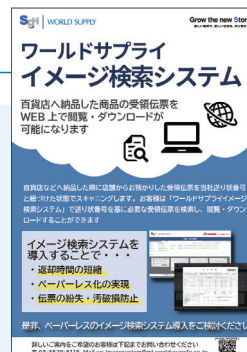


ワールドサプライイメージ検索システム

百貨店や商業施設などへ商品の納品時に、店舗からお預かりした受領伝票と当社送り状番号を紐づけた状態で電子データとして保存し、システム上での検索を可能とする当社が独自に開発したシステムです。お客さまは送り状番号を基に、必要な受領伝票をいつでも閲覧・ダウンロードできる仕組みです。データ管理をすることでお客さまのペーパーレス化や受領伝票管理の効率化に寄与しています。

ワールドサプライ イメージ検索システムの効果

- ・返却時間の短縮
- ・ペーパーレス化
- ・伝票の紛失・汚破損防止



ISO14001 認証の取得

当社は、2024年10月22日にISO14001認証を取得いたしました。ISO14001認証は環境マネジメントシステム(EMS)に関する国際規格で、環境経営の有効性を認証するものです。ISO14001に適合する運用の構築とともに、環境経営への意識向上を目的に、社内でのコミュニケーション強化へ取り組みました。国内外での環境経営に対する要請の高まりから遅れることなく、課題に取り組み続けてまいります。

※認証範囲は当社の第1 ABC (有明本社)・札幌営業所・印西センターです。



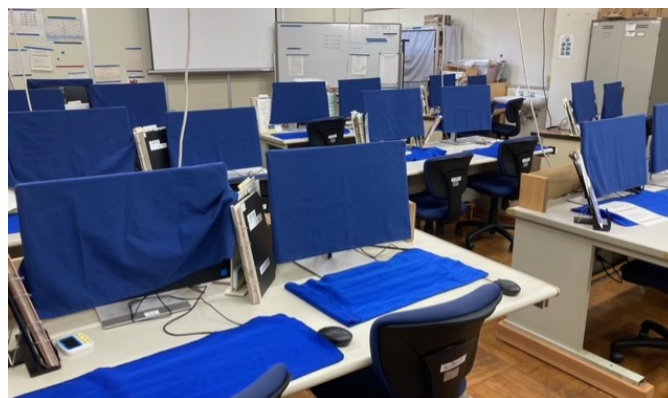
ISO14001 認証の取得は、納品代行や施設内配送をはじめとする
当社サービスの利用が、サプライチェーンのCO₂排出量削減に資する証です。

多様な人々と紡ぐ 事業継続とダイバーシティ経営の実現

さまざまな人材が活躍できる機会と環境を創出し、持続的な事業経営とレジリエンスを目指す。

障がい者雇用の促進

当社ではダイバーシティ経営の一環として、障がい者採用の強化と採用後の働きやすい職場環境の構築を目的に、支援機関や学校などと連携した学校訪問や職場実習を実施しています。また、障がい者に関する知識や理解を深めるため、障がい者サポートセミナーを毎年開催しています。



支援学校への訪問の様子



障がい者サポートセミナーの開催風景

レジリエンス研修

当社では新卒新入社員を対象に、自己成長の促進とフォローアップを目的としたレジリエンス研修を実施しています。これは環境の変化によるストレスや周囲との比較など、新入社員が抱えるさまざまな心的不安を克服し、自ら成長するための手段や方法を習得していくことを狙いとしたものです。

成果目標

- ・自ら成長する人材へとステップアップするための手段を習得
- ・従業員間のコミュニケーションによる不安や焦りといった心的負荷の解消
- ・役員や部署の責任者、先輩社員との交流によりキャリアプランイメージの具体化



レジリエンス研修の様子



体験型マネジメント研修

管理職向けには、チーム力を引き出すコミュニケーション手法を学ぶ研修を実施しています。この研修は、「自分は大丈夫」と思っている人も気づきを得られるよう、身近な事例を取り入れた体験型学習です。管理職が効果的なマネジメントを行うことで、チーム力を最大限引き出せる組織となるように人材育成を行っています。

成果目標

- ・生産性の高い働き方や、チームを機能させるコミュニケーションの在り方への理解
- ・職場の人間関係の良し悪しの変化するポイントへの理解
- ・コミュニケーションを活性化させ、『口数が多い組織』へ改革



体験型マネジメント研修の様子



当社は持続可能な社会の実現を支える総合物流企業として、
今ある資源を生かしながら、人とモノと環境に配慮した事業を推進していきます。



株式会社 ワールドサプライ

〒135-0063 東京都江東区有明1-2-22 Tel.03-3529-5120 / Fax.03-3529-5110

<https://www.world-supply.co.jp/index.html>

CSR活動についてのお問い合わせはこちら

